

こしば新聞

令和8年2月28日(土) 68号

丙午の年を迎えて

今年には60年に一度と言われる丙午の年です。丙のヒは、太陽のエネルギーが集まることから一つのところにエネルギーが蓄積されていき、それが大きな力となって前に突き進んでいく、大きな時代の流れが生まれる年でもあると言われています。その力は混乱の時代を突き進むものにもなるかもしれません。新年早々にベネズエラ大統領を拘束したアメリカ、年末年始にかけて台湾を取り囲む形で大規模な軍事演習を実施した中国、長期化するウクライナ戦争等、世界の東西にわたって不穏な情勢が続いています。

誕生しました。今こそ世界のあらゆる紛争や東西冷戦とは言わないものの大国同士の間で緊張状態の中でその真ん中に立つて解決に向けた役割を担う国の出現が待ち望まれるのではないかと考えます。私はそういった調和のできる国こそ、和をもって貴しとする日本しかないと考えます。初の女性総理、その下で大きな力が結集し、前に進んでいくことこそ丙午の一年に相応しくも思います。2月8日には衆議院議員選挙が行われました。私も区内各地でマイクを握り、応援させていただいた石原ひろたかさんは7期目の当選を果たしました。

でき、高校生までもが振り返ってこのリーフレットを求めてくる状況でした。2月18日には特別国会が開かれ、第二次高市早苗内閣が誕生しました。目下の課題である物価高騰対策に向けた動きがさらに加速していくことを期待します。これまで緊縮財政の立場をとってきた政権では物価対策としての減税や給付などは消極的でしたが政権が変わり、高市早苗総理の下で積極財政の立場で物価対策が着実に進んでいるところで、昨年は従来型の重点支援地方交付金に2兆円の補正予算が組み込まれまして、それを財源に全国の自治体で物価高対策の補正予算が成立しました。



応援ギフトカード

品川区では国の重点支援地方交付金に区独自の財源を充当した、応援ギフトカード（左の写真は例）を全ての区民に配布することを昨年の12月に区議会の承認を経て決定しました。これに先立ち物価高騰対策として私たち党派も全ての区

【お問い合わせ先】
自由民主党
東京都品川区第三十四支部
〒140-0014
品川区大井 5-6-2-101
☎ 090-6106-2272
Fax 03-6754-0726
※ご希望の方には新聞をお届け致しますので、ご連絡願います。



ご相談や区政へのご意見をお聞かせ下さい。
☎ ゼヒラインも

令和8年度予算

品川区では令和8年度予算案を審議する予算特別委員会が3月3日から23日にかけて行われます。2300億円を超える大型予算となります。それでも事務事業を評価して、ランク分けして撤廃される事業もあります。その一つは、なぎさ会館です。長年、大井地域の勝島にありましたなぎさ会館は平成3年に建設され地域の方をお見送りする最後の場所となっておりますが、利用率の低下が続いてきました。特に最近

(2) 部局別評価結果 (全652事業)

予算削減額については、令和7年度事務事業評価の結果を踏まえ、令和8年度予算案と令和7年度予算を比較し算出。廃止した事業をはじめ、イベント経費や委託経費、決算で不用額のある事業等について、令和8年度予算編成で見直しを行った項目を抽出した。

| | 部局名 | 評価事業数 | 評価結果 | | | | 予算削減額(千円) |
|------------|-------------|-------|------|-------|-------|------|-----------|
| | | | A | B | C | D | |
| 1 | 企画経営部 | 21 | 1 | 9 | 10 | 1 | 20,786 |
| 2 | 区長室 | 41 | 1 | 16 | 21 | 3 | 34,721 |
| 3 | 地域振興部 | 73 | 1 | 24 | 44 | 4 | 320,603 |
| 4 | 文化観光スポーツ振興部 | 27 | 0 | 7 | 18 | 2 | 33,486 |
| 5 | 子ども未来部 | 53 | 3 | 22 | 25 | 3 | 101,103 |
| 6 | 品川区児童相談所 | 4 | 1 | 2 | 0 | 1 | 9,165 |
| 7 | 福祉部 | 127 | 3 | 74 | 47 | 3 | 551,981 |
| 8 | 健康推進部 | 105 | 2 | 68 | 30 | 5 | 291,825 |
| 9 | 都市環境部 | 66 | 2 | 40 | 21 | 3 | 104,000 |
| 10 | 防災まちづくり部 | 54 | 0 | 28 | 25 | 1 | 31,908 |
| 11 | 教育委員会事務局 | 69 | 2 | 38 | 29 | 0 | 20,083 |
| 12 | 会計管理室 | 3 | 0 | 3 | 0 | 0 | 484 |
| 13 | 区議会事務局 | 3 | 0 | 3 | 0 | 0 | 1,512 |
| 14 | 選挙管理委員会事務局 | 5 | 0 | 4 | 1 | 0 | 419 |
| 15 | 監査委員事務局 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 22 |
| 合計 | | 652 | 16 | 339 | 271 | 26 | 1,522,098 |
| | | | 2.5% | 52.0% | 41.6% | 4.0% | |
| (参考) 昨年度結果 | | 669 | 34 | 271 | 319 | 45 | 2,014,563 |
| | | | 5.1% | 40.5% | 47.7% | 6.7% | |

では20%から10%台に下がるなどしてました。事業評価でもD評価となり、かかる経費は年間で3600万円でした。昨年の事務事業評価の結果を踏まえた、各部局別の

表が左記のとおりです。表の赤枠がD評価となる事業です。このD評価となる事業が廃止する事業となります。今年度は全体で15億円規模の削減となりましたが、昨年の

20億円の削減よりも少なくなりまして。それ以外にも昨年の夏に高齢者のみの世帯に届けましたペットボトルの飲料水。こちらはC評価となりまして、より効果的・率的な事業

体制について検討する必要があるとされました。削減額は2億8千万円にのぼりました。削減される事業の中には必ずしも事業そのものを廃止するのではなく、手法を変えていく、見直しを図っていくなど様々な切り口から削減に至り結果として15億円余となりました。

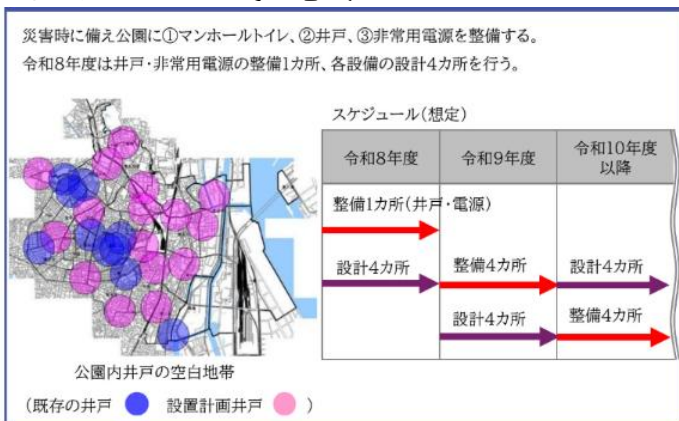
新規の施策紹介

新規の施策として無償化の施策を紹介いたします。プールや体育館などの区有公共施設のごども料金を所得制限なく無料となります。

【対象者】 区内に住所を有する子ども
(18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者)
【対象施設】(8施設)
水泳場・プール、品川歴史館、五反田文化センタープラネタリウム
ボルダリング場、スケートボード場、体育館(フリー利用)
健康センター(フリー利用)、弓道場
【実施時期】令和8年7月1日～
【実施方法】
申請に基づき、「免除証(仮称:子ども施設利用カード)」を発行する。



災害時に備えて公園にマンホールトイレや井戸、非常用電源を整備することも新たに予算化されました。特に井戸の活用については私もこれまで議会でも取り上げてきました。昨年の夏に個人宅にある井戸を災害時にも利用しても



らう災害井戸の認定が始まりまして、災害時にも活用できるように修理・維持にかかる費用を補助する仕組みが始まりました。万が一、個人宅で断水が生じてしまった場合に井戸の水は生活用水として24時間活用できます。移動に支援が必要な方が避難所に水を取りに行くのは至難です。すぐ近所で、町会のなかで井戸の水を汲むことが区内の至るところでできるようにこれから災害時の水確保に向けて議会・地域で奮闘してまいります。